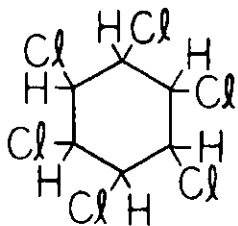


分 解 度 試 驗 報 告 書

1. 試料名 ヘキサクロロシクロヘキサン (γ -BHC)
 (試料 No K-646)

分子式 $C_6H_6Cl_6$

構造式



同 定 赤外分光光度計 (付図---4 参照)

性 狀 外 觀 白色粉狀結晶

融 点 112.5℃

純 度 99% (試藥一級使用)

溶解性 对水—10 ppm 以下

対クロロホルム，無水アルコール，
エーテルに1,000 ppm以上可溶

2. 試験期間 昭和55年7月23日～昭和55年9月18日

- ### 3. 試験方法及び条件

環 保 業 第 5 号 }
薬 発 第 615 号 } 微生物等による化学物質の分解度試験による
49 基 局 第 392 号 }

3. 1 試驗條件

- (a) 生分解試験条件

- (1) 微生物源：標準活性污泥 30 ppm

- (2) 供試物質濃度 : 100 ppm

- (3) 試驗期間：14日間

- ### (b) 試驗裝置

閉鎖系酸素消費量測定装置 標準型

- ### (c) 試料の採取

供試物質は固体のため天秤で 30.0 mg 精秤し、各培養瓶に添加した

- (d) BOD測定装置へのセット状況

	状 況	pH
仕込時	水に溶けずに分散した。	—
途 中	同 上	—
終了時	試料は分散したままだった。	—

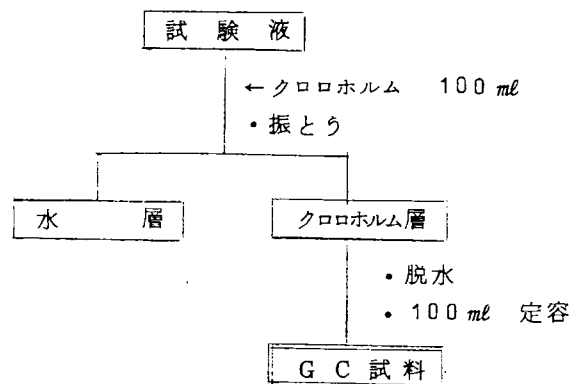
3.2 直接定量分析

(a) 使用分析機器及び条件

ガスクロマトグラフ

型 式 日立-163
検 出 器 F I D
カ ラ ム $1\text{ m} \times 3\text{ mm } \phi$ ステンレス
固 定 相
液 相 10% SE 30
担 体 クロモソルブW
カラム温度 $200\text{ }^{\circ}\text{C}$
キャリアガス N_2

(b) 分析試料の前処理



4. 試験結果

	分解度(%)	付 図	付 表
酸素消費量による結果	0	1	
G C に よ る 結 果	0	2	1

7 口目のアニリンの分解度 69 %

以 上

図-1

No.

Date 9/4 ~ 9/18 1980

Test Temp. 25 °C

Model Coulometer No.

Range 250 ppm × /

Chart Speed 2 mm/h

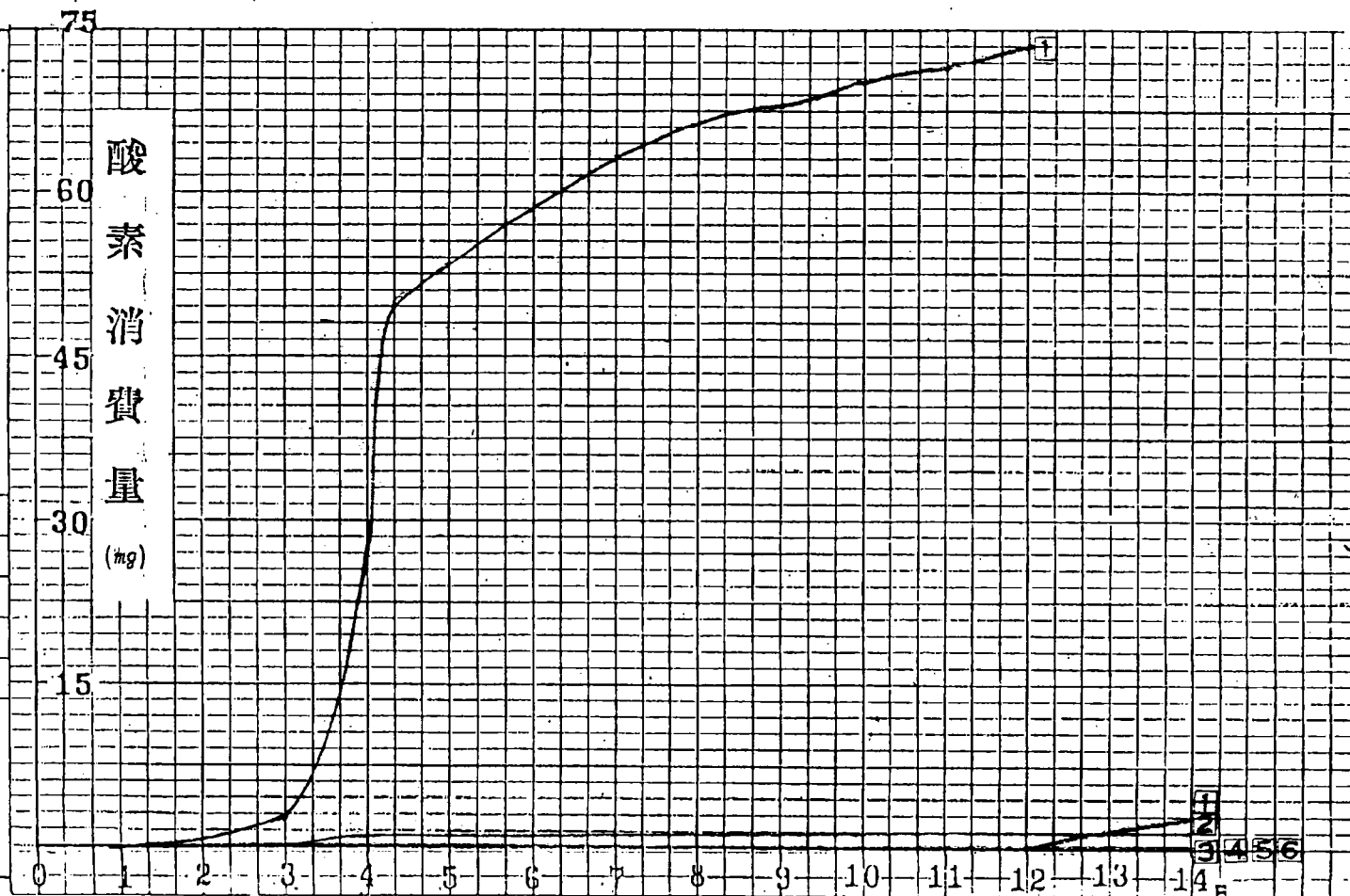
Sample	Sludge (ppm)
1 アニリン (100 ppm)	30
2 基礎呼吸 (- ppm)	30
3 水 + 試料 (100 ppm)	—
4 汚泥 + 試料 (100 ppm)	30
5 汚泥 + 試料 (100 ppm)	30
6 汚泥 + 試料 (100 ppm)	30

Note: K-646

1,2,4,5-テトラクロロベンゼン

Operator.

(財) 化学品調査協会 化学品安全センター

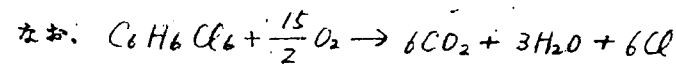


$$\text{分解度} = \frac{\text{BOD} - \text{B}}{\text{TOD}} \times 100 = \frac{-1.5}{24.8} \times 100 \Rightarrow 0\%$$

ただし

$$\text{BOD} - \text{B} = \frac{4 + 5 + 6}{3} - 2 = 0 \text{ mg} + 0 \text{ mg} + 0 \text{ mg} - 1.5 \text{ mg} = -1.5 \text{ mg}$$

$$\text{TOD} = 30.0 \times 0.825 = 24.8$$



$$\frac{\frac{15}{2} \text{O}_2}{\text{C}_6\text{H}_6\text{Cl}_6} = \frac{240}{291} = 0.825$$

7日目のアニリンの分解度 69 %